



第 377 号
発行 2020年5月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

「二〇二〇年度の始まり」



めぐみ厚生センター
事務局長

川 崎 俊朗

二〇一九年は、地球温暖化による異常気象で、佐賀豪雨、大型台風襲来など自然災害に見舞われた年でした。十二月下旬、インフルエンザの発生もななく、当法人各事業所では「クリスマス礼拝・祝会」を滞りなく行うことができ、新年を迎えるばかりになつたところに「新型コロナウイルス感染」のニュースが報道され始めました。詳しい状況がわからぬまま新年を迎えることとなりました。この感染症は中国湖北省武漢市で発生し、グローバル化した全世界に瞬く間に広がり、三月十一日に世界保健機関（WHO）は「パンデミック（世界的大流行）」と宣言し、日本でも、四月七日に非常事態宣言が発出されました。今や、毎日のトップニュースは「新型コロナウイルス感染」関連で、現在、四月末の時点では世界中の感染者は三〇〇万人を超えており、死者も二〇万人を超えたということでまるでSF映画を見ているような、人が消えた世界の大都市の映像が流れ、日本でも「ゴールデンウイーク」は「ステイホームウイーク」と変わり、例年の帰省時

めぐみ厚生センター センターだより

の「新幹線の乗車率一〇〇%超えの混雑状況」「首都高速の下り線の渋滞状況」「空港口ビーの混雑状況」ではなく、「新幹線ホームと客席」「通常通りで、スムーズな流れの高速道路」「ガラガラの空港」と、これまで目にしたことがない映像が映し出されています。僅か四カ月間での世界の変わりようをたれが想像できたでしょう。今も感染は収まる気配を見せていません。「非常事態宣言」も五月六日まででしたが、二週間から一ヶ月の期間延長が検討されていますので、今号が発刊される頃はまだ期間中かもしれません。それどころか、冬のインフルエンザ流行時期とも重なると、さらに恐ろしい事態になるとの予想も伝えられています。

そのような中、当法人各事業所は新年度を迎え、コロナ禍に戦々恐々の日々を過ごしております。「新型コロナウイルス感染」が確認された他県の障害者施設や高齢者施設のニュースが伝えられる度に、「明日は我が身」という思いが頭をよぎります。ただ、今は特

に職員は、インフルエンザ等の感染症予防策に加え、「不要不急の外出」を控え、「密集、密閉、密接の三密」の状態を避け、「二メートル以上の社会的距離」を保つこと等、新型コロナウイルス感染防止策に心掛け、日々過ごすしかないと考えております。さらに、そのような中、「めぐみ厚生センター」は世代交代の時期を迎えております。新年度はまず施設長が交代、「めぐみ園グループ」は栗林聖子、「富士学園」「カノン」は生田栄治、「ウイズ富士」「ピースハイム」は早田重光が任せられました。私は統括施設長ということで、法人本部を主体にもう暫くと命ぜられました。生産年齢人口が減少する国内では益々高齢者が働くがざるを得ない厳しい状況ですが職員、老若男女揃つて利用者の方々の健康と幸せを願つて支援を続けさせていただく所存です。

恐らく、ご家族、ご関係者各位のご理解、ご協力をいただきながら、今の困難も無事乗り越えていけるものと信じて、日々過ごして参りたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。





～せせらぎ(男性)棟～



～そよかぜ(女性)棟～

四月一日、めぐみ園でも新年度が始まり、午後から体制発表がありました。今年度は八名の新規採用職員を選び、新たなスタート！今年度もよろしくお願ひします！

新年度始まる！



～先生手作りの桜餅もとってもおいしかったです～

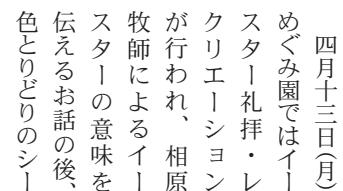


～春の訪れももうすぐ！～

野点～春の風を感じて～



～楽しい時間を過ごせました～



イースター礼拝



～多くの笑顔に包まれたお花見になりました～

桜はまだ蕾の状態でしたが、青空の下で食べるお弁当は最高！のんびりと散策したり、帰りには大和町のチューリップ畑にも立ち寄り、充実した一日になりました。



～春、爛漫！チューリップ満開～

三月二十五日
永どりい
む・地域
活動支援
センター

一日外出





四月一日(水)晴天に恵まれたお花見日和。利用者の皆様と一緒に『道の駅大和そよかぜ館』までお花見ドライブに行つてきました。

今年も気候が良く、満開の桜を満喫することができました。外出に参加された多くの方々が、綺麗に咲いている桜の花を笑顔で眺めながらティータイムを楽しんでいました。また、川上峠の鯉のぼりの吹流しも見学され、終始、笑顔の絶えない外出のひと時となりました。

お花見ドライブ

富士学園

四月三日(金)

富士学園の大谷公嗣様が還暦を迎えるました。

サンライフディルームにて記念品贈呈と記念写真を撮りました。

いつまでもお元気で過ごして下さいね。



富士学園自衛消防訓練



大谷公嗣様還暦お祝い

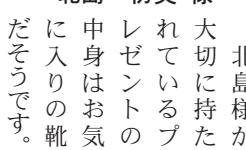
ウイズ富士

古希・傘寿のお祝い

お一人目が三月三十一日で七十歳を迎えられた北島初美様。お二人目が三月二十三日で同じく七十歳を迎えた峰栄二様。三人目が三月二十三日で八十歳を迎えた吉川アヤ子様です。



北島 初美 様



北島 中身はお気に入りの靴

だそうです。

日中活動で散歩する機会が増える時期に入ります。健康を維持するためにもお気に入りの靴で外出を楽しんで下さい。また、峰様の古稀祝はCDラジカセだそうです。

三人共これからも、体には十分注意して健やかな日々を過ごして下さいね。



休日は皆さま 不要不急の外出 を自粛しておられ、ホーム内でカラオケをしたり、テレビでの映画鑑賞、家庭菜園などへの取り組みを楽しんでいます。



引っ越し

ピーススマイル

新年度を機に数名の入居者がホームを移動されました。

峰栄二様はタンスを新調され、気分も新たに、また快適な部屋作りを楽しんでいます。

(詩編 九十一編九節～十一節)

あなたは主を避けどころとし、
いと高き神を宿るところとした。
あなたには災難もふりかかること
がなく、天幕には疫病も触れること
がない。
主はあなたのために、御使いに命
じて、あなたの道のどこにおいても
守らせてくださる。

聖句



～春を感じる良い時間が持てました～♪

四月十四日(火)めぐみ園軽作業班の皆さん、お弁当を持ち森林公园まで散策！

当日は春らしい暖かな陽差しに包まれ、身体を動かす良い機会になりました！

軽作業班、お弁当外出！
(めぐみ園)

ふれあい

新任職員紹介



生活支援員 大久保 美花

利用者様から信頼される生活支援員になりたいです。

生活支援員 木角 修都
利用者の方々を理解し、自分から行動できるよう頑張ります。

生活支援員 松尾 雄太
利用者の方々に寄り添えるような職員になるよう頑張ります。

生活支援員 久能 優佳
新社会人として、責任と自覚を持ち利用者に寄り添った支援を行っていきたいと思います。

生活支援員 土井 由紀
利用者一人ひとりに寄り添い信頼関係が築けるよう頑張ります。



生活支援員 野田 玲夏
利用者の方に安心してもらえる支援員になれるよう頑張ります。



◎めぐみ園へ
森永弘太様より
山代ガス様より
山内貞男様より

利用者の方に安心してもらえる支援員になれるよう頑張ります。



あとがき



皆さんもお試しください！

また、茶殻を細かいネットに入れて、お風呂に入れる淡水の入浴剤に。ビタミンCや、お肌の老化を防ぐカテキンなどが皮膚から吸収され、体にもいい！しかも、お肌がすべすべになります。

お茶の使い方は無限大！

飲み終わった茶葉は捨てずに、良く乾かしてガーゼなどに包み、下駄箱や洋服タンス、冷蔵庫の中に入れておくと臭い消しに。これ、けつこう効果あります。

日本国内でも新型コロナの影響が、様々な形で広がっています。日常の何気ない暮らしがあつという間に変わっていく中で、今まで当たり前だったことを見直す機会を与えられたようにも感じられます。この困難な時を、「共に生きる」の精神で乗り越えていきましょう！